

2021年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年8月11日

上場会社名 東和ハイシステム株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4172 URL <https://www.towa-hi-sys.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 石井 滋久  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長兼 総務・経理部部长 (氏名) 猪子 久美子 (TEL) 086-243-3003  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第3四半期の業績 (2020年10月1日~2021年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第3四半期	1,769	21.1	464	28.2	431	15.0	287	19.9
2020年9月期第3四半期	1,461	—	362	—	375	—	239	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年9月期第3四半期	134.36		—					
2020年9月期第3四半期	121.92		—					

- (注) 1. 2019年9月期第3四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2020年9月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。  
 2. 当社は、2020年7月31日付で普通株式1株につき24株の割合で株式分割を行っておりますが、2020年9月期第3四半期の1株当たり情報の算定に当たっては、2020年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第3四半期	4,047	3,414	84.4
2020年9月期	3,084	2,645	85.8

(参考) 自己資本 2021年9月期第3四半期 3,414百万円 2020年9月期 2,645百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2021年9月期	—	0.00	—		
2021年9月期(予想)				55.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年9月期の業績予想 (2020年10月1日~2021年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,294	20.1	547	42.4	515	29.4	330	34.6	152.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年9月期3Q	2,228,000株	2020年9月期	1,968,000株
2021年9月期3Q	一株	2020年9月期	一株
2021年9月期3Q	2,140,967株	2020年9月期3Q	1,968,000株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

当社は、2020年7月31日付で普通株式1株につき24株の割合で株式分割を行っておりますが、2020年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数及び期中平均株式数を記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定説的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(追加情報)	6
(重要な後発事象)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に対する緊急事態宣言の再発出により経済活動が制限される等厳しい状況が続きました。今後については、ワクチン接種の開始により感染拡大が収束していくことが期待されますが、依然として先行き不透明な状況が続いております。

歯科医療業界においては、「オンライン資格確認等システム」を始めとするデジタル化が進んでおり、歯科医院の業務効率化等を目的としたシステムの更新投資需要は高まりつつあります。しかし新型コロナウイルス感染症の影響は未だ大きく、慎重に市場の動向に目を向けていく必要があります。

そのような中、当社は事業理念に沿った対面型の営業サポートを継続しつつ、クラウド予約システムを中心とした「Clinic Smileコネクト」、スマホ1つで受付(診察券)、オンライン診療が可能な「Clinic Smile One」の販売促進及び、クラウドを活用した新機能のソフトと既存の歯科電子カルテ統合システムを結合させたシステム「It's Hi Dental World」の商品開発に取り組んでまいりました。

これら一連の活動を、主力商品である電子カルテ統合システム「Hi Dental Spirit XR-10i」販売へと繋げてまいりました結果、当第3四半期累計期間の売上高は1,769百万円(前年同期比21.1%増)、営業利益は464百万円(前年同期比28.2%増)、経常利益は431百万円(前年同期比15.0%増)、四半期純利益は287百万円(前年同期比19.9%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は4,047百万円となり、前事業年度末と比較して962百万円増加いたしました。

## a. 流動資産

流動資産は2,898百万円となり、前事業年度末より698百万円増加いたしました。主な内訳は、公募増資を主要因とする現金及び預金の増加371百万円と、売掛金の増加254百万円であります。

## b. 固定資産

固定資産は1,148百万円となり、前事業年度末より264百万円増加いたしました。主な内訳は、有価証券の購入に伴う投資有価証券の増加201百万円と、ソフトウェアの増加34百万円であります。

## (負債)

当第3四半期会計期間末における負債は632百万円となり、前事業年度末と比較して193百万円増加いたしました。

## a. 流動負債

流動負債は588百万円となり、前事業年度末より189百万円増加いたしました。主な内訳は、仕入増加に伴う買掛金の増加52百万円と、未払金の増加122百万円であります。

## b. 固定負債

固定負債は44百万円となり、前事業年度末に比べて大きな増減はありませんでした。

## (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は3,414百万円となり、前事業年度末と比較して768百万円増加いたしました。これは、公募増資及び第三者割当増資に伴い資本金及び資本準備金がそれぞれ275百万円増加したこと、前事業年度に係る配当金の支払いが68百万円生じた一方、四半期純利益を287百万円計上したことにより利益剰余金が218百万円増加したことによるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期累計期間では新型コロナウイルス感染症拡大に対する緊急事態宣言の再発出により経済活動が制限される等厳しい状況が続きました。今後はワクチン接種の開始により感染拡大の収束が期待されますが、依然として先行き不透明な状況が続いております。そのような中、当社は事業理念に沿った対面型の営業サポートを継続した結果、主力商品である電子カルテ統合システム「Hi Dental Spirit XR-10i」の売上が引き続き好調に推移しております。

この状況を踏まえ、2021年9月期の業績予想につきましては、2021年4月28日に公表いたしました「2021年9月期第2四半期累計期間の業績予想及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」にて上方修正した業績予想と変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,041,666	2,412,700
売掛金	69,830	324,439
商品	58,018	135,258
前払費用	24,262	24,908
未収入金	4,077	746
その他	1,974	199
流動資産合計	2,199,831	2,898,253
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	369,868	356,538
構築物（純額）	2,447	2,270
車両運搬具（純額）	5,515	3,701
工具、器具及び備品（純額）	20,149	28,236
土地	349,929	349,929
建設仮勘定	—	10,000
有形固定資産合計	747,910	750,677
無形固定資産		
ソフトウェア	4,548	38,593
ソフトウェア仮勘定	12,931	28,193
その他	2,333	2,254
無形固定資産合計	19,813	69,041
投資その他の資産		
投資有価証券	49,580	251,250
敷金及び保証金	31,721	33,671
繰延税金資産	33,764	42,114
その他	1,980	2,152
投資その他の資産合計	117,047	329,189
固定資産合計	884,771	1,148,907
資産合計	3,084,602	4,047,160

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	64,584	117,388
未払金	171,784	294,653
未払法人税等	91,142	84,732
未払消費税等	40,231	28,933
預り金	5,478	11,655
賞与引当金	9,634	—
その他	15,690	50,916
流動負債合計	398,545	588,280
固定負債		
退職給付引当金	40,154	44,160
固定負債合計	40,154	44,160
負債合計	438,699	632,440
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	68,000	343,080
資本剰余金	22,400	297,480
利益剰余金	2,555,794	2,774,565
株主資本合計	2,646,194	3,415,125
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△292	△404
評価・換算差額等合計	△292	△404
純資産合計	2,645,902	3,414,720
負債純資産合計	3,084,602	4,047,160

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2019年10月1日 至2020年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自2020年10月1日 至2021年6月30日)
売上高	1,461,946	1,769,970
売上原価	310,990	425,986
売上総利益	1,150,956	1,343,983
販売費及び一般管理費	788,267	879,006
営業利益	362,689	464,977
営業外収益		
受取利息	177	251
有価証券利息	750	1,580
受取手数料	—	1,258
受取補填金	10,000	—
その他	1,418	5
営業外収益合計	12,346	3,094
営業外費用		
株式交付費	—	9,379
株式公開費用	—	27,183
その他	—	164
営業外費用合計	—	36,727
経常利益	375,035	431,344
税引前四半期純利益	375,035	431,344
法人税、住民税及び事業税	141,194	151,993
法人税等調整額	△6,105	△8,300
法人税等合計	135,089	143,693
四半期純利益	239,945	287,650

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年12月25日に東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)に上場し、上場にあたり、2020年12月24日を払込期日とする公募増資による新株式200,000株の発行により、資本金が211,600千円、資本準備金が211,600千円増加しております。

また、2021年1月25日を払込期日とするオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資による新株式60,000株の発行により、資本金が63,480千円、資本準備金が63,480千円増加しております。

この結果、当第3四半期会計期間末において資本金が343,080千円、資本準備金が297,480千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、歯科医院向けシステム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しています。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積り)

前事業年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する仮定及び会計上の見積りについて、重要な変更はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。